

日付：2021年4月10日（土）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	「マネーのまなび」 年金繰り下げ 手取りで検討 について	日経 19 投資・ 積み立て	<ul style="list-style-type: none"> 公的年金は原則65歳受給開始だが、1カ月繰り下げごとに0.7%増額 現在は最長70歳までで、2022年4月以降は75歳まで選択肢が広がる 額面ベースでは5年繰り下げなら42%、10年なら84%と大幅増 今回の記事では、社会保険料や税を引いた後の「手取り額」を特集しているが、社会保険料等は年々変化しており、「決めるタイミング」はお客さまによって千差万別のため、私たちの出番。また、注意点に、加給年金の記載があり、これは一見の価値あり。以下、記載 20年以上厚生年金に加入していた人が65歳になると、配偶者が65歳になるまで一定の条件で年に40万円弱をもらえる。ただし加給年金は厚生年金とセット。厚生年金を繰り下げると受給できない。加給年金を確保したい場合は基礎年金だけ繰り下げるとある 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症対策を確認 相続対策を確認 相続対策や認知症(介護)の商品を訴求
2	出生数が世界で急減 について	日経 1 大見出し ・ライフ	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが生まれる数(出生数)が世界で急減 新型コロナウイルスで経済状況や将来への不安が広がったとみられ、コロナ禍の影響が測れる昨年12月から今年1月、多くの国で出生数は10~20%落ち込んだ(日本14%減、フランス13%減、ポーランド25%減、米コネティカット州14%減等) 足元の出生状況が続けば、日本の人口は49年に1億人を切ると分析。国立社会保障・人口問題研究所の推計よりも4年前倒しとなる。社会保障の持続可能性に重大な疑義 	<ul style="list-style-type: none"> 本日の大見出しとして情報をアップデート 個人事業主の現況を確認 採用まで拡げる
3	ワクチン副作用、 高齢者少なく について	日経 3 コロナ・ 医療保障	<ul style="list-style-type: none"> 米ファイザー製の新型コロナウイルスワクチンを接種後に起きる副作用の割合が高齢者は少ないとの中間報告(厚生労働省研究班/2回目を接種した約1万6千人等) 2回目接種後に38%の高率で起きる発熱が65歳以上では9%にとどまる アナフィラキシーが、79件(約110万件)も、ほぼ全例で回復。重大な懸念はないとの報告 	<ul style="list-style-type: none"> がん保障の最新化や拡充 一時金の保障だけでなく、再発や退院後の通院(抗がん剤)、先進医療
4	その他 TOPIX	積み立て オーナー	日経21 日経35	<ul style="list-style-type: none"> 今からジュニアNISAのススメ⇒23年での制度終了が決まり、24年以降はいつ引き出しても非課税と、ルール変更で ゴルフ・ドウ、最新クラブ貸し出し〜ゴルフクラブのレンタル事業を開始。1本あたり3泊4日で3600円(延滞1日500円)

市況情報

日経平均/前日比	29,768.06	59.08	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.002%
TOPIX	1,959.47	7.61	国債(5年)/前日差	-0.095%/ 0.005
ダウ平均	33,800.60	297.03	国債(10年)	0.100%/ 0.005
上海総合指数	3,450.68	▲31.88	米国債(10年)	1.659%/ 0.026
ドル円	109.50-51	-	中国国債(10年)	3.206%/ ▲0.020

今日は何の日

- 交通事故死ゼロを目指す日
 - 女性の日(婦人の日)
 - 駅弁の日
- 日本政府が「生活安心プロジェクト」の一環として2008(平成20)年から実施。
2月20日と、春・秋の全国交通安全運動の期間中の4月10日・9月30日

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：勇敢さと優しさを兼ね揃えた人

長所

- 汚れ役を引き受けられる
- 瞬時の判断ができる
- 運が強い

短所

- 融通が利かない
- 方向音痴
- 深い関係になりづらい

誕生日花：チューリップ

花言葉：思いやり・博愛

誕生日
カラー
藍色



本日の深掘りウォッチ：年金2,000万円問題って、何だっけ！？

以前、金融庁が2019年6月3日に公表した金融審議会の市場ワーキング・グループ報告書「高齢社会における資産形成・管理」の内容が世間的に大きく取り上げられ、話題になりました。

改めて、その問題を整理し、自身のお客さまのセカンドライフのプランニングを整えていきましょう！

前提

- 2017年の平均寿命は男性81.1歳、女性87.3歳（女性の60歳時点の平均余命は28.77年）
- 2017年の高年齢夫婦無職世帯（夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの無職世帯）の毎月赤字額（収入－支出）の平均値は約5.5万円※詳細は下記表を参照

支出	
食費	64,444
住居	13,656
光熱・水道	19,267
家具・家事用品	9,405
被服及び履物	6,497
保健・医療	15,512
交通・通信	27,576
教育	15
教養・娯楽	25,077
その他消費支出	54,028
非消費支出	28,240
合計	263,717

収入	
収入（勤め先等）	4,232
事業収入	4,045
社会保障給付（年金等）	191,880
その他収入	9,041
合計	209,198

（単位：円）

約5.5万円×12ヵ月×30年
⇒**約1,980万円**
が必要と試算される!!

約5.5万円

加入している『公的年金』や『退職金』、『個人での積み立て』のポートフォリオをふまえ、収入を試算。左記の支出を参考にお客さま毎のライフスタイル（お子さまの独立の時期等）にアップデートし、目安となる必要な金額を算出の上、必要な積み立て額の過不足をイメージしていただく！

・・・左記収入は、「65歳から公的年金を受け取ること」を前提にしている点は注意が必要

参考：金融審議会 市場ワーキング・グループ報告書
「高齢社会における資産形成・管理」令和元年6月3日
https://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/tosin/20190603/01.pdf